



2018年10月16日 (火)

第58期 (2019年3月期) 第2四半期決算説明会 (2018年4月1日~2018年9月30日)

代表取締役社長	最高経営責任者 (CEO)	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
執行役員	経営企画部 部長	川久保 秀樹

HOGY MEDICAL Co., Ltd.

将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。



OPERAMASTER

業績の概要

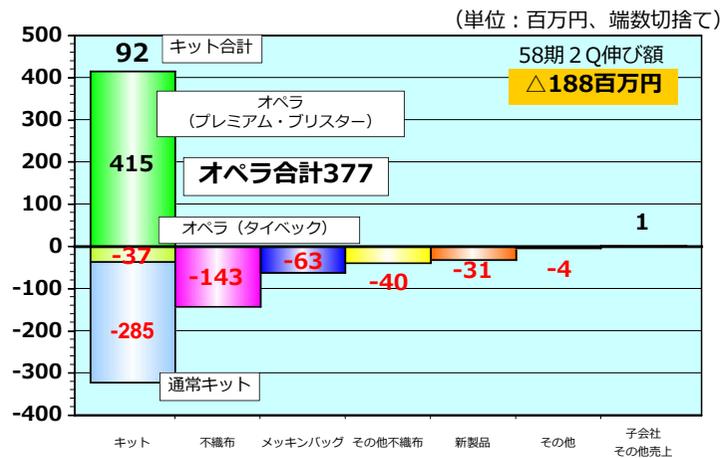
HOGY MEDICAL Co., Ltd.

第58期（2019年3月期）第2四半期損益計算書

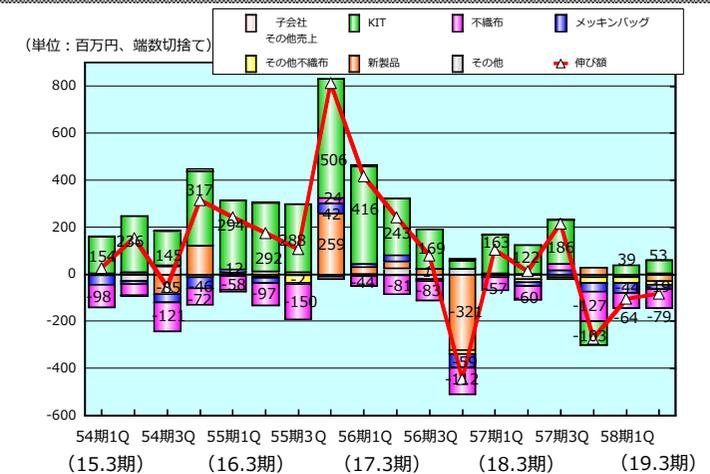
単位：百万円 切捨て	18.3 57期2Q実績		19.3 58期2Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	18,427		18,238		△188	99.0%
営業利益	2,829	15.4%	2,440	13.4%	△388	86.3%
経常利益	2,875	15.6%	2,480	13.6%	△394	86.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,586	19.5%	4,534	24.9%	948	126.4%
E P S	114.55円		147.41円			

* 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

第58期（2019年3月期）第2四半期
主な製品の売上高伸び額



第58期（2019年3月期）
四半期別売上高伸び額の内訳

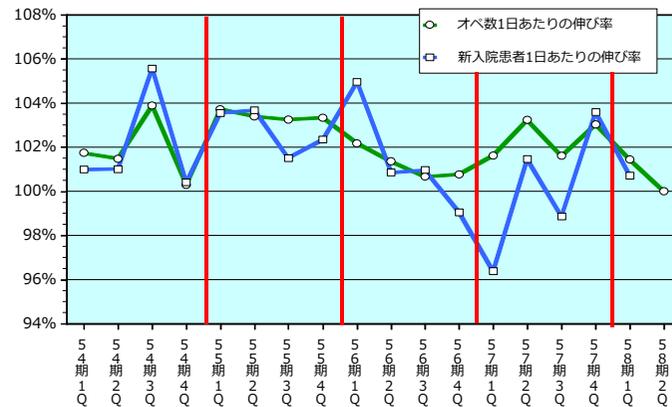


第58期（2019年3月期）第2四半期損益計算書

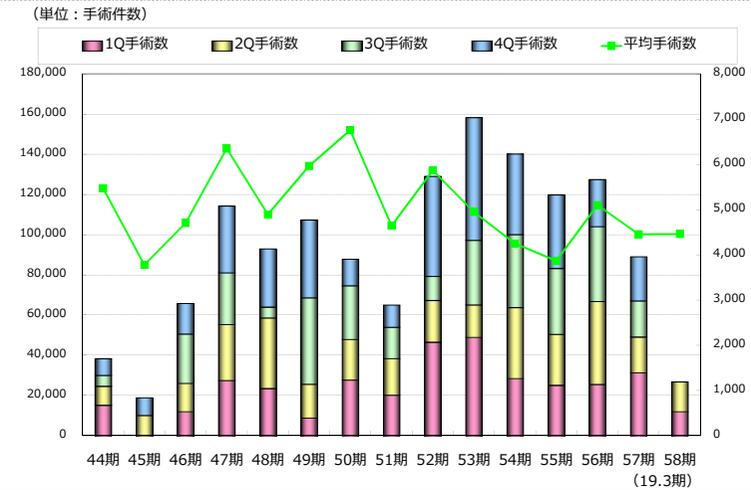
単位：百万円 切捨て	18.3 57期2Q実績		19.3 58期2Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	18,427		18,238		△188	99.0%
営業利益	2,829	15.4%	2,440	13.4%	△388	86.3%
経常利益	2,875	15.6%	2,480	13.6%	△394	86.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,586	19.5%	4,534	24.9%	948	126.4%
E P S	114.55円		147.41円			

* 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

オペラマスター病院 手術件数の伸び率と
新入院患者の伸び率/日



オペラマスター契約病院の手術件数推移





単位：百万円 切捨て	18.3 57期2Q実績		19.3 58期2Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	18,427		18,238		△188	99.0%
営業利益	2,829	15.4%	2,440	13.4%	△388	86.3%
経常利益	2,875	15.6%	2,480	13.6%	△394	86.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,586	19.5%	4,534	24.9%	948	126.4%
E P S	114.55円		147.41円			

* 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

■ 減収減益

- オペラマスター契約病院の立上げ遅れ
- 他社との競合
- オペラマスターは新規契約数が6施設、解約が11施設
 - ✓コンセンサスが取れずに、進捗していない病院の調整
 - ✓今後も一定程度の解約を見込む
- **プレミアム・ブリストアキット売上高：3,278百万円**
- **プレミアム・ブリストアキット売上高が
キット製品販売額の約30%を占めるまでに成長**

- **新工場は順調に稼働：現在週4日の稼働**
- 新工場の償却費が減少
- 営業活動増加による見本費の増加
- 保有していた一部株式の売却による特別利益の計上
- 8月に三菱商事株式会社との合併会社HOGY Medical Asia Pacific Pte. Ltd.をシンガポールに設立

第58期（2019年3月期）経営計画



今後の施策

第58期（2019年3月期）損益計算書

8

単位：百万円 切捨て	18.3 57期実績		19.3 58期修正計画		前年比		19.3 58期計画		修正計画比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,918		37,020		101	100.3%	38,770		△1,750	95.5%
営業利益	5,273	14.3%	3,620	9.8%	△1,653	68.6%	5,920	15.3%	△2,300	61.1%
経常利益	5,380	14.6%	3,710	10.0%	△1,670	68.9%	6,050	15.6%	△2,340	61.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,262	14.3%	5,350	14.5%	87	101.7%	6,980	18.0%	△1,630	76.6%
E P S	168.04円		177.31円				231.33円			

■ キット成長戦略の促進

- [プレミアムキットの拡販](#)
- [純増（他社への攻勢と新規販売強化）](#)
- [プレミアムキット・プリスターキットの販売構成を50%に増加](#)

■ R-SUD事業へ向けて準備

- [製造プロセスの確立と許認可申請のための費用を投下](#)
- [年度内に数製品の許認可申請を予定](#)

■ 原価低減

- 償却費のピークアウト
- 新工場への生産シフトの早期化

■ 海外事業の拡大

- 「インドネシア中心の販売戦略」から日本以外の市場に販売展開を変更

■ P.T.HOGY INDONESIAの生産性改善

- 省力化、自動化推進（人件費が今後も増加傾向）
- インドネシア国内の販売強化、材料の内製化

■ ステークホルダー重視の経営（自社株買いの実施）

※ 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

R-SUD (単回使用医療機器の再製造) 事業への参入目的

■ 厚生労働省がR-SUDの推進を行う理由

1. 医療費の高騰
⇒医療材料の高騰と人手不足からくる人件費の上昇
2. 安全性の担保
⇒医療機関独自で行われていた再利用の防止

■ R-SUD事業進出への目的

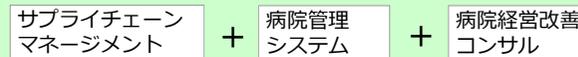
労働人口の減少と病院の機能分化による急性期病院への患者の集中



- ・ 手術で使用される材料全てをセットで提供し、医療現場の最適化を目指す (SCMの実現)
- ・ 医療費削減の提案

キットビジネス 最終構想

オペ室から病院全体の経営改善へ



■ サプライチェーンマネジメントへの考え方



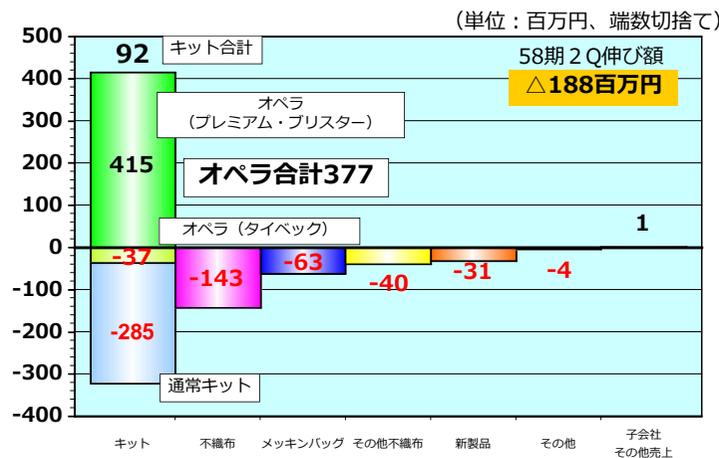
R-SUD事業 スケジュール

	58期 3 Q	58期 4 Q	59期 1 Q	59期 2 Q	59期 3 Q	59期 4 Q	60期 1 Q
収集プロセス	再製造品の収集、契約形態、市場調査						
洗浄プロセス	受け入れ、仕分け、汚染度確認						
分解プロセス	洗浄後の分解、再製造						
包装、梱包出荷プロセス	包装、梱包、滅菌条件						
安全性試験プロセス	オリジナル品の仕様上記プロセスの安全性						
許認可プロセス	申請品目の申請書類作成						承認
製造環境構築	製造環境構築						

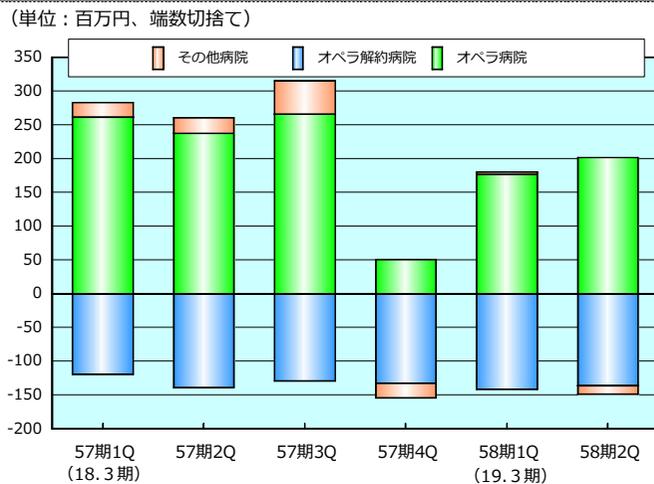


売上高実績の詳細と今後の計画

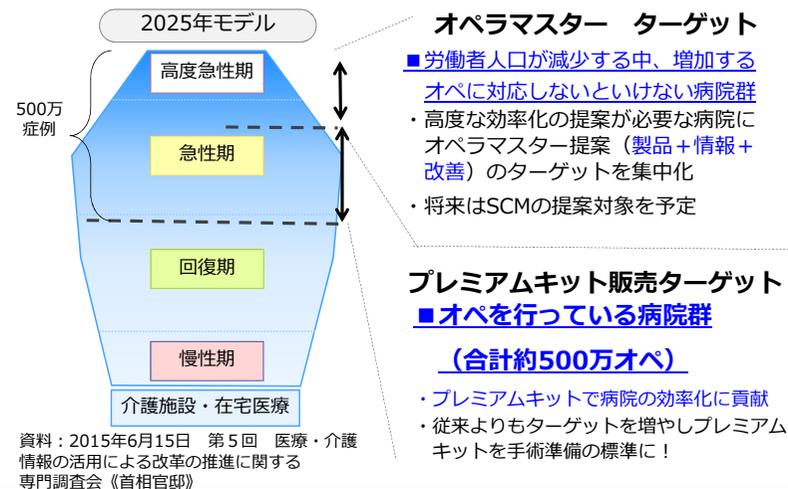
第58期（2019年3月期）第2四半期 主な製品の売上高伸び額



キット売上高増減額推移



キット成長戦略



オペラマスター進捗状況

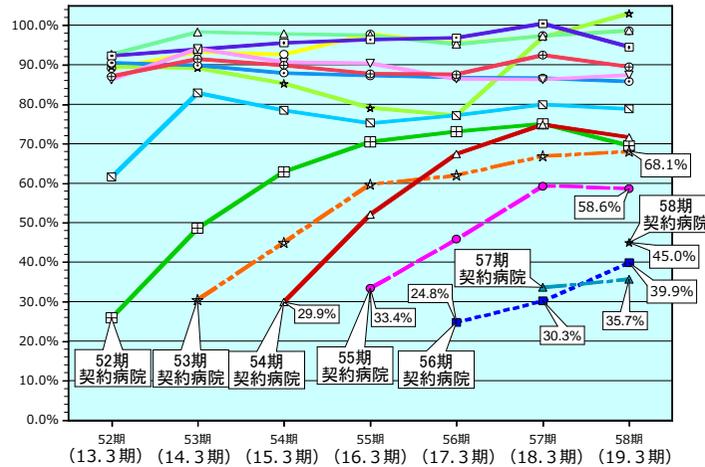
売上高：7,438百万円 (+377百万円：105.4%)

58期契約施設数：

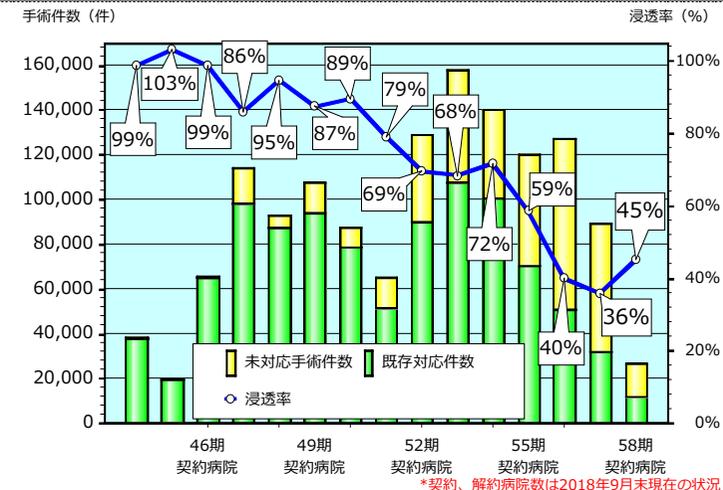
新規：6施設 解約：11施設

累計契約施設数：277施設

オペラ契約病院 浸透率推移

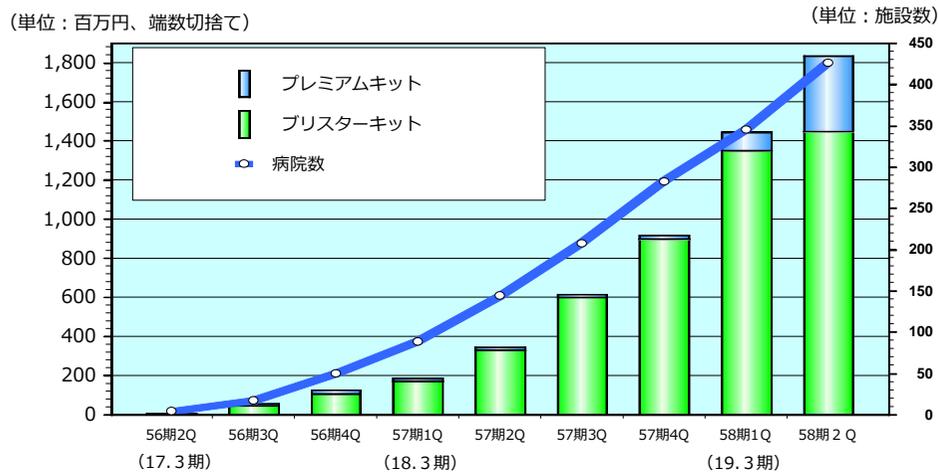


オペラマスター浸透率・手術件数 (契約期別)

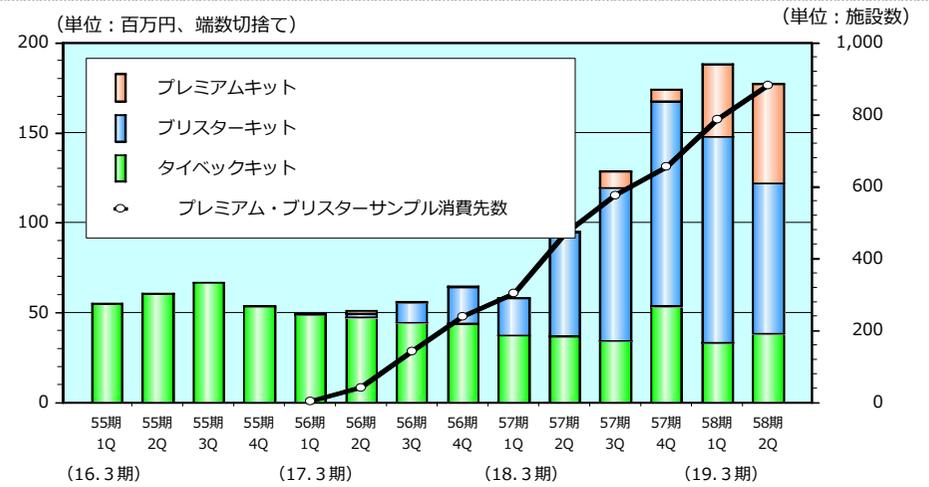


*契約、解約病院数は2018年9月末現在の状況

プレミアム・プリスターキット販売状況



キットサンプル額の推移

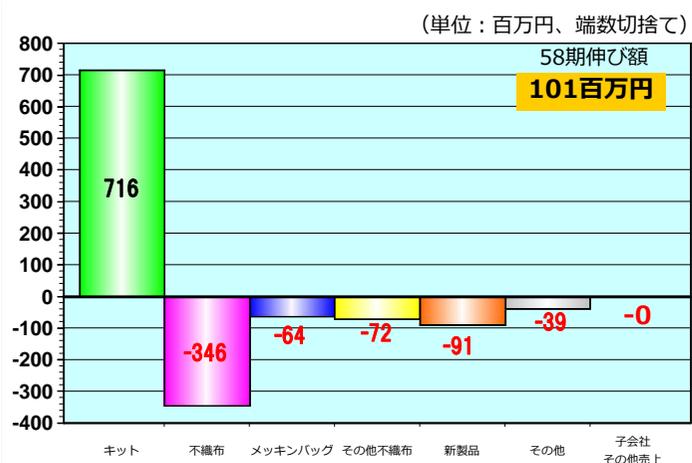


第58期（2019年3月期）主な製品の売上高増減額

第58期（2019年3月期）売上高計画



単位：百万円 切捨て	18.3 57期 実績	19.3 58期 修正計画	19.3 58期 計画	前年比		修正計画比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
キ ッ ト	21,493	22,210	23,470	716	103.3%	△1,260	94.6%
不 織 布	9,186	8,840	9,030	△346	96.2%	△190	97.9%
メッキンバッグ	2,634	2,570	2,600	△64	97.5%	△30	98.8%
その他不織布	1,332	1,260	1,320	△72	94.6%	△60	95.5%
新 製 品	261	170	350	△91	64.9%	△180	48.6%
そ の 他	1,919	1,880	1,910	△39	98.0%	△30	98.4%
子会社その他	90	90	90	△0	99.7%	0	100.0%
合 計	36,918	37,020	38,770	101	100.3%	△1,750	95.5%



キット成長戦略の定着

1. プレミアムキットの拡販
2. 純増（他社への攻勢と新規販売強化）
3. プレミアムキット・プリスターキットの販売構成を50%に増加
 - ・ 医療機関の労働環境改善、経営改善
 - ・ 競合他社との差別化、市場への定着、ノウハウの蓄積

- R-SUD事業開始に関する市場確認
- SCMに向けた戦略展開の市場確認

業績の詳細

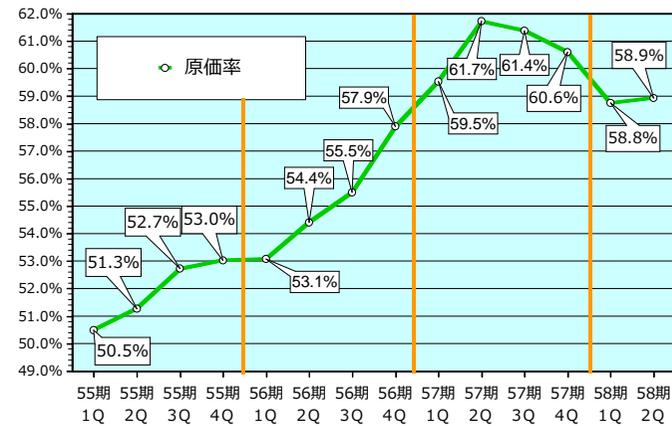
第58期（2019年3月期）第2四半期損益計算書

原価率推移

第58期（2018年3月期）第2四半期分析



単位：百万円 切捨て	18.3 57期2Q実績		19.3 58期2Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	18,427		18,238		△188	99.0%
売上原価	11,173	60.6%	10,733	58.8%	△439	96.1%
売上総利益	7,254	39.4%	7,505	41.2%	250	103.5%
販売費及び一般管理費	4,425	24.0%	5,064	27.8%	639	114.4%
営業利益	2,829	15.4%	2,440	13.4%	△388	86.3%
営業外損益	45		39		△5	
経常利益	2,875	15.6%	2,480	13.6%	△394	86.3%
特別損益	2,203		3,996		1,793	
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,586	19.5%	4,534	24.9%	948	126.4%
EPS	114.55円		147.41円			



原価率：前年比 1.8%pt改善

- 償却費の減少

販売管理費：前年比 639百万円増

設備投資：829百万円（前年比：193百万円減）

償却：2,725百万円（前年比：369百万円減）

- 原価：2,255百万円（前年比：379百万円減）

- 販管費：470百万円（前年比：10百万円増）

*2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

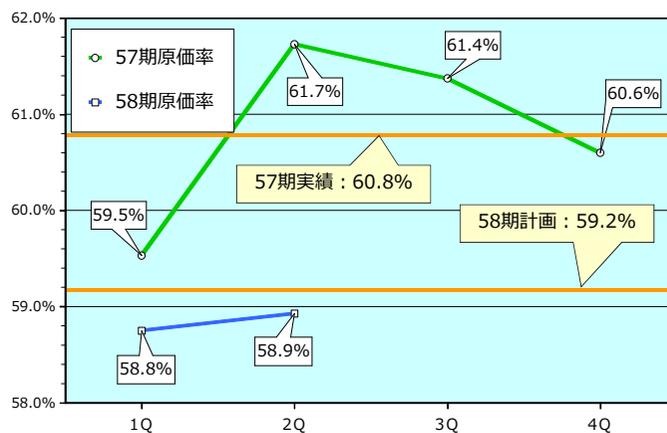
第58期(2019年3月期)詳細計画



第58期（2019年3月期）損益計算書

第58期（2019年3月期）利益計画

単位：百万円 切捨て	18.3 57期実績		19.3 58期修正計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,918		37,020		101	100.3%
売上原価	22,450	60.8%	21,920	59.2%	△530	97.6%
売上総利益	14,467	39.2%	15,100	40.8%	632	104.4%
販売費及び一般管理費	9,194	24.9%	11,480	31.0%	2,285	124.9%
営業利益	5,273	14.3%	3,620	9.8%	△1,653	68.6%
営業外損益	107		90		△17	
経常利益	5,380	14.6%	3,710	10.0%	△1,670	68.9%
特別損益	2,202		4,000		1,797	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,262	14.3%	5,350	14.5%	87	101.7%
EPS	168.04円		177.31円			



原価率 : 前年比1.6%pt改善 償却費の減少

販売管理費 : 前年比2,285百万円増

試験研究費、許認可申請費用、人件費、見本費等の戦略費用に特化

設備投資 : 3,650百万円（前年比：1,507百万円増）

償却 : 5,670百万円（前年比：565百万円減）

・原価 : 4,670百万円（前年比：650百万円減）

・販管費 : 1,000百万円（前年比：85百万円増）

配当 : 64円（前年比：+2円）

* 2018年4月1日より1：2分割しており、配当額は分割後の数字になります。

* 2018年4月1日より1：2分割しており、EPSは分割後の数字を想定して計算しております。

第58期 (2019年3月期) 第2四半期決算説明会

(2018年4月1日~2018年9月30日)

代表取締役社長

最高経営責任者 (CEO)

保木 潤一

常務取締役

営業本部長

山本 幸雄

執行役員

経営企画部 部長

川久保 秀樹

HOGY MEDICAL Co., Ltd.